

# カムナ通信

vol.24

発行日：令和3年6月1日  
(毎月1日発行)  
発行人：青木敬司  
株式会社カムナ・プランニング／東京都文京区  
目白台2-9-7-503  
電話：03-3942-8633  
info@kamuna-p.jp  
<http://kamuna-p.jp/>  
～コピー、転載、引用、配布はご自由にどうぞ～

こんにちは。カムナ通信を始めて2周年を迎えるました。続けてこれたのは、通信を読んでくださる皆さまのお陰です。本当にありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。

今月号は、念願の新商品を紹介します。

これまでロングセラーを続けてきた「くま笹珪素」の進化版「くま笹珪素ウイルプラス」です。この必要性を感じたきっかけは、世界に蔓延する感染症です。日本は他の先進国と比べて抑え込めているのですが、メディアから流れれる情報が恐怖を煽るものばかりなので、おびえながら過ごしている方もおられるようです。

実はウイルスと私たちは共生体です。ウイルスの存在が無ければ、哺乳動物すらこの世に存在していなかつた可能性は高く、人の遺伝子の半分近くはウイルス由来という研究結果もあります。極一部を除き、大半のウイルスは人類に脅威をもたらす存在ではないのです。

ウイルスと共生するために必要なのは、免疫力を高めることと、適切な感染症対策です。感染症の多くは、目・鼻・口の粘膜を経由して人体に入り、ある一定数増殖することによって発病します。しかし

ウイルスの活性化を防ぐには、免疫力を高める上で大切なのが、ウイルスを不活性化させる抗酸化作用です。新たに原料に加えた還元発酵乳酸菌は、第三者の検査機関において、インフルやコロナ、ネコカリシ(口代替)といったウイルスを不活性化させることができ明らかになっています。大腸菌や食中毒菌、歯周病菌、虫歯菌にも同様です。さらに、健康美容に密接に関わる抗酸化・抗糖化作用、口腔ケア、美肌ケアにも貢献することができ、シャーレを用いた試験ではあるものの明らかになっています。食品や健康食品を熟知する某研究者には、「くま笹珪素ウイルプラス」を過去最高水準のクオリティと評価いただきました。おすすめの使い方などは、スペースの関係上、裏面をご参照くださいませ。

そこでもう一つの提案が「くま笹珪素ウイルプラス」の活用です。新たに原料に加えたドクダミや、第三者的な検査機関において、インフルやコロナ、ネコカリシ(口代替)といったウイルスを不活性化させることができます。古くから毒消し作用が知られる植物。

## ～全成分天然由来！ 大自然が育んだ機能性ゆたかな食品原料～



すべて国産原料を使用！保存料、着色料、食品添加物、遺伝子組み換え作物は使用していません。

### ■くま笹珪素ウイルプラス

6,700円(税込)

品名：くま笹抽出物加工食品

内容量：35g (ミニ容器つき)

原材料：馬鈴薯澱粉(国内製造)、くま笹(チシマザサ)、稻若葉、ドクダミ、赤紫蘇、びわ葉、スギナ、化石サンゴカルシウム、風化貝カルシウム、塩、デキストリン、乳酸菌発酵エキス(黒糖培地・乳酸菌)、梅エキス、海洋深層水ご使用の目安：1日あたり1g(20~30ml)を目安にお召し上がりください。当商品35g入りで約900mlできます。



## NEWS & TOPIC KAMUNA PRODUCTS



食べる前の「ひとふり」で、健康も美容も幅広くサポート！  
進化した食のクリーニングアイテムが新登場☆

### くま笹珪素 ウイルプラス

～くま笹珪素と還元発酵乳酸菌のコラボレーション～

くま笹珪素ウイルプラスは、日本の薬膳文化に伝わる“食べ合わせの知恵”をベースに、くま笹をはじめとした機能性に優れる植物と、新次元の乳酸菌「還元発酵乳酸菌」を組み合わせ、古くから伝わる発酵技術を用いてつくられました。食品や飲料を風味豊かにグレードアップする働きや、食品添加物などの気になる影響を和らげる他、抗菌・抗ウイルス作用など、暮らしの様々なシーンに貢献します。食べる前、飲む前、何にでもこれを「ひとふり」。健康と若々しさを維持して、元気いっぱいに毎日を送りましょう！

植物由来の「有機珪素」、発酵で生まれる「いのちのエッセンス」、新次元の「乳酸菌」のトリプルパワー！

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① 食のグレードアップ | ⑥ 感染症予防     |
| ② 腸内環境を整える  | ⑦ 抗酸化・抗糖化作用 |
| ③ デトックス     | ⑧ 口腔ケア      |
| ④ 免疫力アップ    | ⑨ 美肌ケア      |
| ⑤ メンタルの安定   | ⑩ 松果体の活性化   |

＜還元発酵乳酸菌＞ 12種類の乳酸菌を水素と海洋深層水を加えた還元型環境で熟成発酵させ、さらに梅エキスを添加して抗菌ペプチドを増強させた乳酸菌発酵原料です。乳酸菌は腸内の善玉菌に働きかけて腸内環境を整え、抗菌ペプチドは免疫力向上のサポートをします。さらに、各種ウイルスや菌類の不活性化、抗酸化・抗糖化作用、口腔ケア、美肌ケアに優れた働きを示すことが明らかになりました。

# Information & 広場

～くま笹珪素ウィルプラスの気になる情報～



## ■「くま笹珪素ウィルプラス」で暮らしをまるごとグレードアップ！

### <基本編> 何でも美味しいくなる活用法

●料理の下ごしらえや、隠し味に2~3ふりして食のグレードアップ！テイクアウト品は食べる前にふりかけてから食べましょう♪

●お肉料理やでき合いの料理には満遍なく多めに。飲み物には1~2ふりで、本来の味が引き出されて美味しい♪

●加工食品やスナック菓子には満遍なく多めにふりかけて。添加物などのマイナス作用を和らげつつ、さらに美味しい♪

●お野菜などに残留する農薬などが気になる時は、2~3ふりした水で洗いましょう。

●お米には研ぐ前にふりかけて(1合に1ふり)。その上から水を入れ、研いでから炊くと、もちもちしたごはんに♪ 冷めても美味しい！

●コーヒー、紅茶、緑茶、ハーブティは、粉や茶葉に1~2ふりしてからお湯を注ぐと、風味豊かでまろやか、上品な味わいに♪

●ビールはグラスに1~2ふりしてから注ぎましょう。きめ細かい泡が立ち、泡まで美味しい生ビールのような味を楽しめます。



### <応用編> ウィルプラスならではのあれこれケア♪

●健康ケアに！ 直接口にふくみ唾液とよく混ぜ合わせて、口腔内の隅々に行き渡らせましょう。「人混みや、密な環境にいる時、またその前後に」「乾燥した部屋にいる時に」「口腔内が乾燥している時に」「のどがイガイガする時に」「外出から帰宅した際のう

がいの後に」「起床時の口腔内ケアに」。気になるたびに何度も。

●歯磨きに！ 歯ブラシにたっぷりのせて隅々まで磨きましょう。虫歯菌や歯周病菌のケアにぴったり☆ 白湯にたっぷりふりかけてお口の中でクチュクチュすればオーラルケアに。市販の歯磨き粉と一緒に使ってもOK！

●手の平に出した化粧品に少し加えて肌ケアすると、お肌いきいき、日焼け対策にも◎。



## ■「ウィルプラス」喜びの声が続々！



・くま笹珪素ウィルプラスを食べ物に振りかけると、唾液がとてもよく出ます。唾液がたくさん出ると消化もいいのか、お腹がいつもすっきりしています。

・ウィルプラスを食べ物にかけると何でも美味しいになります！ 食べることが好きなのもう手放せません。

・お酒に入れるようにしてからアルコールの分解が早いように思います。体の負担が軽くなっているのが分かります。食事も美味しい感じるので、晩酌が一層楽しみになりました。

・お肌の乾燥が気になっていたのですが、いつの間にか乾燥が改善され、透明感が出てきました。友人からは「最近お肌がきれいだね！」と言われました。

朝起きた時にのどがイガイガしたり、痰が絡むことが多かったのですが、ウィルプラスを舐めているとすぐに落ち着きます。続けていたら、イガイガすることすら無くなりました。

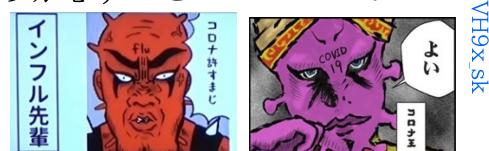
・歯磨きの際に歯ブラシにつけて磨いています。口臭や口腔内のトラブルが気にならなくなりました。

「コロナは概念」というけしからんマンガ(本人談の作者、片岡ジョージさんの約12分の講演動画)。新型コロナ騒動に疑問を感じた氏が、独自の視点で切り込み、ユーモアを交えながら語ります。この動画を見ると、メディアの情報つて何なん？と思えてくることでしょう。

登場する中心人物「コロナ王」は部下と人間想いの心優しき中間管理職。感染ノルマを達成しつつ、無症状をつらぬく存在。また、「コロナ王」に仕事を奪われ生活苦を余儀なくされている、コロナ禍一番の被害者「インフル先輩」は現在失踪中。陽性者増加の背後に存在する社会を混乱させる「PCR教団」、世界の保健を担いながら言うことがコロコロ変わつて全く信用できない「WH王」まで登場します。印象深いのは、肺炎による死者が1万人以上減つていて、「救世主か！」年齢別の陽性者数を示すグラフに：「重傷者は目視できません！」。さらに…「無症状の後遺症とは何ですか？」、「自肃を要請」は両立しない!? ワクチンによる死者数の試算に：「コロナどころの騒ぎじやねえ！」。ワクチンの治験完了予定に：「F社は2023年1月、M社は2022年10月…??」。正式治験中⁈などなど。考えさせられる話題が盛りだくさんです。氏は、人も世界の中も変えるつもりはなく、情報を提供して考へる機会を与えるのがお役目のように思ひます。ぜひ一度ご覧いただき、自らの頭で考えてみてはいかがでしょうか。

「コロナは概念」というけしからんマンガ(本人談の作者、片岡ジョージさんの約12分の講演動画)。新型コロナ騒動に疑問を感じた氏が、独自の視点で切り込み、ユーモアを交えながら語ります。この動画を見ると、メディアの情報つて何なん？と思えてくることでしょう。

登場する中心人物「コロナ王」は部下と人間想いの心優しき中間管理職。感染ノルマを達成しつつ、無症状をつらぬく存在。また、「コロナ王」に仕事を奪われ生活苦を余儀なくされている、コロナ禍一番の被害者「インフル先輩」は現在失踪中。陽性者増加の背後に存在する社会を混乱させる「PCR教団」、世界の保健を担いながら言うことがコロコロ変わつて全く信用できない「WH王」まで登場します。印象深いのは、肺炎による死者が1万人以上減つていて、「救世主か！」年齢別の陽性者数を示すグラフに：「重傷者は目視できません！」。さらに…「無症状の後遺症とは何ですか？」、「自肃を要請」は両立しない!? ワクチンによる死者数の試算に：「コロナどころの騒ぎじやねえ！」。ワクチンの治験完了予定に：「F社は2023年1月、M社は2022年10月…??」。正式治験中⁈などなど。考えさせられる話題が盛りだくさんです。氏は、人も世界の中も変えるつもりはなく、情報を提供して考へる機会を与えるのがお役目のように思ひます。ぜひ一度ご覧いただき、自らの頭で考えてみてはいかがでしょうか。



コロナは概念 片岡ジョージ  
<https://youtube.com/ENBEVH9xSk>

## 感動のおすそ分け



## 今月の1冊

余命3000文字 村崎鶴謙著 小学館文庫

タイトルに惹かれて衝動買いした短編集。もともと小説は読まない方ですが、楽しく読めた理由の一つは帯にある「5分で読めて、あっと驚き、わっと泣ける」から。すき間時間の気分転換にぴったりの、切れ味の良い作品ばかりです。特に衝撃的だったのはタイトルの作品。文字通り3000文字で人生を終える青年の物語なので話の展開がストレート。残り僅かな字数(余命)にハラハラドキドキ。まるで自分が登場人物のひとりと錯覚するような感覚を味わいました。某喫茶店で読み始めたのですが、周りの目を忘れて思わず涙。次の作品は、彼氏がサバ缶になったというあり得ない設定で、泣いた数分後にケラケラ笑う私。周りにはヘンな人に映ったでしょうが、それすら気にならないほど爽快な気分です。奇想天外な作品や哲学的な作品など、深く考えさせられるテーマもあり素晴らしい充実した短編集。どの世界も凄い新人が現れる時代なのですね。小説嫌いの方にもおすすめしたい一冊です。

